

このシートは、HA8000シリーズ使用時にHCSM(Hitachi Compute Systems Manager)およびHitachi Server Navigator - Log Monitor Loggerが出力するアラートと、その対処方法を一覧にまとめています。HCSM, Hitachi Server Navigator - Log Monitor Loggerのアラート出力時に確認し、対処してください。システムの運用上重要度の高いアラートは、「アラートレベル」アラートIDを赤字で示します。なお、「メッセージ」内の「%」には文字が入ります。

<凡例 O:通知する x:通知しない>

第8版 2019年3月

Table with columns: アラートレベル, アラートID, SNMP Trap OIDのイベント番号, 10進数表示, 16進数表示, メッセージ(日本語), メッセージ(英語), 対処, BMC Alert Register設定 (IN, WR, FL, NT), 対象システム装置 (TS10, NS10, RS110, NS110, RS210, RS220, NS220, TS20, RS440).



アラートレベル	アラートID	SNMP Trap OIDのイベント番号 (SNMP通報) *10		メッセージ(日本語)	メッセージ(英語) *11	対処	BMC Alert Register設定				対象システム装置											
		10進数表示	16進数表示				IN	WR	FL	NT	TS10	NS10 *8	RS110	NS110 *9	RS210	RS220	NS220 *9	TS20	RS440			
							*1	*1	*1	*1	AN, BN, CN, DN, FN, AN1, BN1, CN1, DN1, FN1	AN, BN, CN, DN, AN1, BN1, CN1, DN1	AN, BN, CN, DN, FN, AN1, BN1, CN1, DN1, FN1	AN, BN, AN1, BN1, AN2, BN2	AN, BN, AN1, BN1, AN2, BN2	AN1, AN2	AN, BN, CN, DN, AN2, BN2, CN2, DN2	AN, BN, CN, AN1, BN1, CN1				
45	Information 0xFE91	2256645	0x226F05	サーバは電源オフ状態になりました。(%)	Server became power off state. (%)	対処は必要ありません。					○	○	○	○	○	○	○	○				
46	Information 0xFE92	2256646	0x226F06	サーバのAC供給がオフ状態になりました。(%)	Server became AC off state. (%)	対処は必要ありません。	○				○	○	○	○	○	○	○	○				
47	Information 0xFEAD			Otherのイベントが検出されました。装置の状態を確認してください。(%)	The other event was detected. Please check the status of the system. (%)	本イベントによる対処は必要ありません。他のイベントが発生している場合はその対処を実施ください。また、システム装置のSTATUS ランプ (アンバー) が点灯している場合には、システム装置のユーザーガイドに記載の対処方法にしたがって対処を行ってください。	○	○	*2		○	*5	○	*5	○	*5	○	*5				

\*1 BMC Alert Registerは、HCSMに通知するイベントのアラートレベルを設定するツールです。  
(Log Monitor Loggerで出力するイベントのアラートレベルは、Log Monitor Loggerにて設定します。)  
BMC Alert Register設定の定義は次のとおりです。  
IN: BMC Alert Registerツールにてアラートレベル設定[Alert Level]を[Information, warning, failure]に設定した場合に通知される対象イベント  
WR: BMC Alert Registerツールにてアラートレベル設定[Alert Level]を[Warning and failure]に設定した場合に通知される対象イベント  
FL: BMC Alert Registerツールにてアラートレベル設定[Alert Level]を[Only failure]に設定した場合に通知される対象イベント  
NT: BMC Alert Registerツールにてアラートレベル設定[Alert Level]を[Do not notify]に設定した場合に通知される対象イベント  
\*2 Informationレベルのイベントですが、[Warning and failure]や[Only failure]に設定した場合でも通知されます。  
\*3 Warningレベルのイベントですが、[Only failure]に設定した場合でも通知されます。  
\*4 通知するアラートレベル設定を、いずれの設定にした場合でも通知されるイベントです。  
\*5 Hitachi Server Navigator - Log Monitor Loggerでは、通知されないイベントです。  
\*6 Hitachi Server Navigator - Log Monitor Logger Ver.04-03以降の場合、メッセージ内の“%”に「対象部位」が出力されます。それ以前のバージョンは、メッセージ内の“%”は出力されません。  
\*7 メッセージ内の対象部位は以下のデバイス名称が表示されます。OSイベントログで、対象のデバイスに関連したイベントの対処を実施してください。  
(Hitachi Server Navigator - Log Monitor Loggerの場合、メッセージ内にデバイス名称が表示されません。同じタイミングでOSイベントログに出力されるデバイスのイベントについて対処を実施してください。)  
OSイベントログには、例えば以下のソース名、メッセージ文字で記録されます。

デバイス名	イベントログに記載されるソース名、メッセージ文字の例
BRI200	"BRI200SyslogEvent", "BRI200TimeMon", "MajorEventLog"
Broadcom Teaming Driver	"Btlm"
Broadcom 1G LAN	"b57w2k", "b57nd60", "b57nd", "b57nd60a"
Broadcom 10G LAN	"12nd", "ehdrv"
Emulex FC	"elxstor", "elxfo", "elxona"
Emulex iSCSI	"be2iscsi"
Emulex LAN	"be2net"
HFC	"hfcwdd", "hfcmpchkg"
HRN	"hrnservice", "hradv", "hralog"
HRN	"hrnservice"
PREDFAILMon	"PREDFAILMon", "PrdFai"
Intel 1G LAN	"e1qexpress", "e1yexpress", "e1xpress", "e1iexpress", "e1repress"
Intel 10G LAN	"ixgbn", "ixgbt"
Intel Teaming Driver	"ANSMemport"
LSI SAS	"Lsi.sas", "Lsi.sas2"
MSM	"MR MONITOR"
UPS	"NpmIPack", "APCPBEAgent", "PowerMonitor", "upsd"
FlashMax2 SSD	"Vcm"
iodiva2 SSD	"fio-stmp-win"
RASLOG HFC	"hraslogd"
RASLOG SAN	"hraslogd"
iSCSI	"iscsiPrt"
InfraBand	"health", "portd"
MIACAT	"SMAL2 MainteAgtSvc"
BRI250	"StorageManager", "iSM"
Mellanox 10G LAN	"mlx4"
PCIe SSD	"NVMeMon"
HLN maintenance agent	"不空"

\*8 Hitachi Server Navigator - Log Monitor Loggerは、ネットワークストレージサーバ(NS220)での動作は未サポートです。  
\*9 RS210xN, nN1, RS220xN, nN1モデルのBMC Ver.02-15以前の場合、およびTS20xNモデルのBMC 02.13以前の場合は、通知するアラートレベル設定をいずれの設定にした場合でも通知されます。  
\*10 SNMPラップして送信されるイベントアラートには、エンタープライズオブジェクトID(OID)が 1.3.6.1.4.1.3183.1.1.0.event という形式で含まれています。OIDの最後のフィールドはイベント番号であり、通知されるイベント内容を示します。  
上表に、対応するイベント番号を記載します。(HCSM, Hitachi Server Navigator - Log Monitor Loggerのアラートメッセージには含まれません。)  
テスト通報を行った場合には、OIDのイベント番号1208068 (0x126F04) が送信されます。  
表に記載されていないイベント番号の場合は、基本的に対処は必要ありませんが、以下に示すイベント番号の場合には、障害通知のため、システム装置のユーザーガイドに記載されているお問い合わせ先まで連絡してください。  
1444712 (0xDC7208)  
14447872 (0xDC7500)  
15926017 (0xF30301)  
16151296 (0xF67300)  
16151297 (0xF67301)  
16151298 (0xF67302)

\*11 英語メッセージは、Linux用Log Monitor Loggerの場合のみ、OS ログ(syslog)に出力されます。  
\*12 システム装置のSTATUSランプ(アンバー)の状態をご確認ください。  
アンバー点灯している場合、イベントのアラートレベルはErrorです。アンバー点滅している場合、イベントのアラートレベルはWarningです。STATUSランプ(アンバー)の確認方法は、システム装置の「ユーザーズガイド～導入編～」 「操作パネル」、または、「ユーザーズガイド～リモートマネジメント編～」 「Webコンソール」 「サーバパネル」をご確認ください。  
\*13 システム装置のSTATUSランプ(アンバー)の状態をご確認ください。  
アンバー点灯している場合、イベントのアラートレベルはErrorです。点滅している場合、イベントのアラートレベルはInformationです。STATUSランプ(アンバー)の確認方法は、システム装置の「ユーザーズガイド～導入編～」 「操作パネル」、または、「ユーザーズガイド～リモートマネジメント編～」 「Webコンソール」 「サーバパネル」をご確認ください。

本仕様は、製品の改良により予告なく記載されている仕様が変更になることがあります。